

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：加須げんきプラザ
担当名：
内線：(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
P44	加須げんきプラザ管理運営費				一般会計	教育費	社会教育費	社会教育施設費	げんきプラザ費	
事業期間	平成15年度～	根拠法令	埼玉県立げんきプラザ条例				針路分野施策	05 未来を創る子供たちの育成 0502 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsゴール 4 SDGsターゲット 4-7, 4-a	
1 事業概要 青少年の健全な育成を図るとともに、あらゆる世代の「生きる力」を育むため、異年齢の仲間との交流、集団宿泊活動、体験活動等が重要となってくる。そこで、学校・地域・企業・NPOなどと連携し、主として宿泊を伴う多様な体験・生涯学習の場や機会を提供していく必要がある。加須げんきプラザは、県民の生涯学習活動の振興に資するため、年代を問わず誰もが学習環境へアクセスできるよう、様々な主催事業を展開するとともに、安全・快適な宿泊、運動、研修施設等を利用者に提供する。					5 事業説明 (1) 事業内容 加須げんきプラザ主催事業 全30事業 887千円 (2) 事業計画 ア 目標 (ア) あらゆる世代を対象に、体験や交流の機会を提供することにより知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」を育む。 (イ) 集団での生活や活動を通して、仲間との絆を深めるとともに、「元気」を育成する。 (ウ) 新しい仲間と「であい、ふれあい、たかめあう」の過程で、生涯を通じて自らが学び続ける契機を提供する。 イ 達成水準 利用者数 36,000人（延べ人数） 参加者の満足度 95% ウ 今後の計画 (ア) 体験プログラムの充実を図り、学校利用を促進する。 (イ) 共生社会の理念を踏まえた事業の積極的な展開を行う。 (ウ) 様々な分野の団体やサポーター等と連携・協力し、多様な体験活動、多彩な主催事業を提供する。 (3) 事業効果 年 度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 利用者数 70,555人 31,195人 18,974人 27,257人 34,936人 【活動指標（アウトプット）】 主催事業実施回数30回、主催事業参加者数（延べ人数）5,300人、 出前事業実施回数16回、施設利用者数（延べ人数）36,000人 【成果指標（アウトカム）】 主催事業アンケートにおける参加者満足度95%、 宿泊者アンケートにおける利用者満足度95% (4) 補正予算の概要 節約による需用費等の減					
加須げんきプラザ主催事業 △ 586千円										
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)その他教育費 (細目)社会教育費 (細節)社会教育施設費 (積算内容)青少年教育施設費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×8人＝76,000千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
		諸 収 入								
決定額	△586	△216						△370	887	
現計額	1,473	481						992		

事業内訳書

事業名	加須げんきプラザ管理運営費		
単位事業名	加須げんきプラザ主催事業	予算額	△ 586千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	△216	—	げんきプラザ主催事業参加費
一般財源	△370	—	
合計	△586	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△422	—	体験活動支援事業（出前講座）等の実施回数が見込みを下回ったことによる講師謝金の減
需用費	△49	—	節約による消耗品費の減
役務費	△115	—	主催事業参加者等に係る傷害保険料が見込みを下回ったことによる減
合計	△586	—	